

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部整備推進事業			事業番号	017-055
担当部署名	建築都市	局	都市再生	部	ベイエリア推進担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）					
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)			
2	関連計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを		ターゲット	11.3		
		寄与するKPI	有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
		無	現状値	—		目標値	—			
3	事業開始年度	平成 21 年度			点検年度	令和 7 年度				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	港湾法								

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	対象者：親水空間及び海浜を利用する市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺浜周辺								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺臨海部再生・創造ビジョンに示した、水質の改善による大阪湾の再生と環境負荷の軽減により、良好な生態系を生み出し海辺の環境改善を図る。さらに、自然環境の再生を進めることで、砂浜などに集まった人々の交流を拡大させ、にぎわいを創出し、人や生き物、環境に優しい魅力あふれる親水空間を提供する。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 堺浜における海辺の環境改善や賑わいの創出に向け、砂浜の造成・維持し、その水質浄化や自然回復の能力を検証する。 また、砂浜の清掃、安全確認を行う。 防災緑地と一体的に管理している海とのふれあい広場において、施設の改修などを行う。 								
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など									
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載									
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	建設コンサルタント、土木請負業者								
10	公民連携・協働事業	企業等との協働による清掃活動								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	種	実績		目標	目標	点検年度	
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度		
11 生物観測数	種		目標値	33	36	38	38	
			実績値	36	38			
			達成率	109%	106%			
当該指標を選定した理由		水質浄化方策実証実験により、生物多様性が増大する効果を測ることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		モニタリング調査						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	種	実績		目標			
12 事故発生件数	件		令和元年度	令和2年度	令和3年度			
			目標値	0	0	0		
			実績値	0	0			
達成率		100%		100%				
当該指標を選定した理由		所管施設の維持管理・保守点検の効果を測ることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		賠償責任保険適用件数						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	臨海部整備推進事業	事業番号	017-055
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
事業費 (a)	14,259	8,540	17,843	14,678	11,196
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債				
	その他 (事業負担金)	1,966			
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	12,293	8,540	17,843	14,678	11,196
14 人件費 (b)	16,400	12,960	20,500	20,500	13,120
15 年間経費(c)=(a)+(b)	30,659	21,500	38,343	35,178	24,316

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源	
								R2 決算
16 事業費内訳	水質調査業務	R2 決算	4,917	4,917	産業廃棄物処理業務	R2 決算	257	257
		R3 予算	6,311	6,311		R3 予算	636	636
	漂着物撤去業務	R2 決算	0	0	施設整備工事	R2 決算	5,268	5,268
		R3 予算	300	300		R3 予算	0	0
	清掃業務	R2 決算	800	800	設計業務	R2 決算	825	825
		R3 予算	866	866		R3 予算	0	0
	標識灯維持管理業務	R2 決算	269	269	光熱水費	R2 決算	59	59
		R3 予算	318	318		R3 予算	74	74
	養浜工事	R2 決算	2,178	2,178	その他(手数料等)	R2 決算	105	105
		R3 予算	2,500	2,500		R3 予算	191	191

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 生物観測数	種	36	38
② 上記①にかかる年間経費	千円	13,794	13,980
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	383,167	367,895
備考 (算出についての説明等)	海域環境改善事業に関する経費 (水質調査、養浜工事等) 及び人件費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	堺浜での水質環境改善により、昨年度より多くの生物が観測された。また、砂浜の養浜工事や維持管理を行い、市民に快適な水辺空間を提供した。また、休憩施設の設置により、海とのふれあい広場の利便性が向上した。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	海域の環境改善を進め、適切な維持管理を行い、市民に快適な親水空間を提供した。これにより、海辺の憩い、レクリエーションの場として多くの方が訪れ、利用いただいている。
----	---